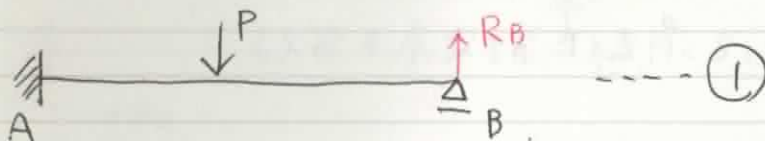


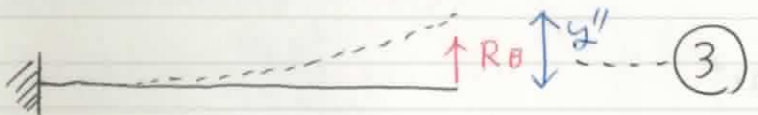
静定基本形による解法 — その考え方



点Bが固定されていなければ、解ける。



その代わり、点Bでたわみが生じる。



実際には、点Bで反力 R_B が働いていて、それによってもたれみが逆復りに生じる。

状態①は、状態②と③が同時に起きた結果、点Bのたわみがゼロになったものと等価である。

つまり、 $y' = y''$